

法政大学大原社会問題研究所

所 報

(2014.11.1～11.30)

□研究員人事 (11月1日付)

RA・環境アーカイブズ 鄭 育子

□刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』674号 (2014年12月)

□図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	55	16	71
受 贈	0	0	0
合 計	55	16	71

□閲覧サービス

閲覧 開館日数 21日
 閲覧人員 21名
 貸出図書 26冊

コピーサービス

学外 8件 808枚
 学内 12件 3,680枚

日 誌

5日 『日本労働年鑑』編集会議 (第2回)
 第5回大原社研シネマ・フォーラム
 「60万回のトライ」(監督:朴思柔 朴敦史)
 (参加者:113名)

8日 閉室 (ネットワーク停止のため)

11日 厚労省 薬害を防ぐ教育のための研究会
 (出席:金慶南)

12日 資料担当者会議
 大原社会政策研究会 (第4回)
 テーマ:「児童労働の原因と認識—なぜ子どもが働くか—」
 報告者:川崎暁子氏 (法政大学大学院経済学研究科博士後期課程)

15日 閉室 (停電による)
 環境・労働問題研究会 (第1回)
 テーマ:各メンバーの研究関心の紹介と今後の研究会の進め方について

16日 日本アーカイブズ学会・研究集会 (コメンテーターとして参加:金慶南)

19日 運営委員会
 議題
 ①任期付専任研究員に関する細則の改正
 ②次期運営委員会体制
 ③その他

編集委員会

議題

- ①特集企画について
- ②書評について
- ③その他

21日 原発関連資料調査・研究会
 (於:長崎大学~22日) (参加:金慶南)

26日 拡大事務会議・事務会議
 研究員会議
 月例研究会
 テーマ:「近代日本における『社会的なもの』」
 報告者:金子良事

27日 来所:林榮一氏 (Korean Institute for Labor Movement 所長), 鄭日富氏 (同副所長) (対応:鈴木玲)

29日 国際公開シンポジウム「境界地域における国民統合過程と人々の意識—日本とアジアを中心に」(於:市ヶ谷, 参加者:約20名)

30日 第16回社会党・総評史研究会 (於:市ヶ谷)
 テーマ:「社会主義政党の確立をめざして」
 報告者:上野健一氏 (元衆議院新社会党顧問)

大原社会問題研究所雑誌 No.677 (2015年3月号)
 2015年3月25日発行
 定価1,000円 (本体926円), 年間購読料12,000円
 編集 (兼) 発行人 法政大学大原社会問題研究所
 編集長 藤原千沙
 所 長 原 伸子
 〒194-0298 東京都町田市相原町4342
 電話 042 (783) 2306